就職活動応援特集

各社が誇る、現場で活躍する社員

お互い高みを目指そう

三水コンサルタント
西日本事業本部西日本事業部
大阪技術部

足立 崇光さん

■大勢のノウハウが集結する会社

私は大学でリン回収について専攻していました。大学がある徳島県では当時、下水道普及率が全国ワースト1であったことから、大雨による道路冠水をたびたび目にしていました。その経験から下水道に関心を持ち、下水処理においてリン除去が重要な役割を担っていることを知り、大学の先輩に三水コンサルタントで働いている人がいたこともあって、上水道・工業用水道・下水道を専門とするコンサルタントである当社を志望しました。

現在は主に、下水道事業における計画設計に携わっています。また、下水道事業において、人口3万人以上の市町村に続き、人口3万人未満の市町村で令和5年度までの官公庁会計からの公営企業会計への移行が総務省から求められていることを受けて、公営企業会計への移行に関する業務も行っています。

公営企業会計移行に伴う資産整理の業務は、今後の下水道使用料の金額の設定にも関わる特に重要な業務であるため、大変やりがいを感じています。

先輩には、仕事の内容をかみ砕いて分かりやすく教えていただいており、助かっています。

当社には、官公庁や民間企業での勤務を経験した方も多く勤務しているので、さまざまなノウハウが集結していることが強みだと思っています。

日常業務において不足を感じないくらいに、業務で必要な物品やリソースの準備が行き届いていることも当社の長所だと思います。

■学ぶ機会にあふれる会社

当社に関心を持たれた学生さんには、まずは今の学生生活を満喫されるとともに、来るべき社会人としての生活への意識付けにも努めていただければと思います。

また、下水道事業を通じて水環境をよりよくしていきたいという上下水道に対する強い気持ちを持つ方に来ていただければと期待しています。当社は、土木・建築・機械・電気など多方面にわたるさまざまな分野で上下水道事業に関わっていますので、必ず活躍できる分野があるはずです。

また、全国各地の自治体の方と関わる機会があり、大勢の方からさまざまなことを学ぶ機会があることもこの仕事の面白さだと感じています。

さまざまな資格を取得する機会にも恵まれています。社員同士がお互いを高め合うことができる会社です。入社後は、ぜひ私と一緒に高みを目指してがんばっていきましょう。

水を仕事にする魅力、やりがい

安部日鋼工業
中部支店工事部主任

北瀬 昭平さん

数十年先も生きる施設を

■社会に貢献しているプライド

大工だった父の背中を見て育ったので、小さい頃から現場にいることが大好きでした。気がつけば大学時代もコンクリート構造を学ぶ研究室に入り、就職活動でも土木構造物を扱う企業ばかり見ていました。縁あって安部日鋼工業に入社し、今年で工事部一筋11年目になります。

昨年の12月から、長野市内における容量1000立方㍍のPC配水池築造工事の現場代理人兼監理技術者として現場をマネジメントしています。一つ前の担当現場では現場代理人を務めましたが、監理技術者を兼任するのは初めてで、いわば現場トップのデビュー戦です。共同受注した地元企業と一緒に、発注者と協議を重ねながら、工事の施工管理全般を担っています。

日本で初めてPCタンクを製造したパイオニアである当社からみれば、今回の配水池規模は決して大きくはありません。それでもどんな現場にも苦労があり、今回で言えば寒冷地特有の気温との闘いです。生コンクリートは水分を含むため、外気温によって硬化の進行具合が変わり、養生に相当気を遣わなくては強度に影響を及ぼします。本当に生き物さながらの世話が必要です。その分、完成した時の達成感は言葉にならず、この上ないやりがいを感じます。

自分よりも経験豊かな職人さんたちを束ねる役割が難しくないといえば嘘になりますが、父の職場を見てきてある程度覚悟がありました。礼儀や謙虚さは必要ですが、オン・オフを大事に、一定の緊張感やプレッシャーを与える人間として現場にいることの方が、結果としていい仕事につながると思いますし、それが信頼関係をつくると感じます。実は入社して最初に就いた現場も長野市内で、今その時と同じチームで仕事をしています。「偉くなったな」と声をかけてもらった時はぐっときましたね。

配水池の水はそのまま蛇口に届き、災害時においても応急給水の拠点として働きます。当社の配水池は近年各地で頻発する地震災害でも貯留機能を失わなかった実績があります。

数十年先、いかなる時も使われ続ける施設をつくっている私たちは、社会に貢献しているというプライドをもって仕事をしています。風通しよく、女性活躍も進んでいる会社です。皆さんをお待ちしています。

「プラント」に惹かれて

クボタ環境サービス
上下水エンジニアリング部
大阪技術工事第一課

永島 駿介さん

■先輩たちが的確なフォローを

当社は、環境プラントの設計・建設・運転管理・補修・改築を業務としており、今月で創業から46年目を迎えます。

私はもともと機械が好きで、大学でも機械工学を専攻しました。就職活動をしている中で、クボタ環境サービスという会社が上下水道・環境プラントの日常業務において、非常に多くの種類の機械設備を動かし、プラントが24時間365日止まらずに運転し、人々の暮らしを支えていることを知り、そこに惹かれて入社を志望しました。

入社後の初めての仕事は、富山県内のプラントでの定期修繕業務です。入社1年目は、先輩に付いて現場を回っていましたが、2、3年目になって1人で現場を回り、業務を自分で完結できるようになることで、自身の成長を強く感じました。

先輩には、機械の状態に対し、五感を使い的確な判断ができる方や、危機管理面のノウハウを持つ方が多く、日々サポートしていただいています。現場に行く前にはアドバイスをいただき、トラブルがあった際にも、先輩方とチームを組んで、的確なフォローをいただけることを大変ありがたく感じています。

■好奇心を持ち気軽に質問を

冒頭、多くの種類の機械に携われることが当社の魅力というお話をしました。私は、下水処理場で使われている多様な機器に対する知識やノウハウの習得に今後も努めていきたいと思っています。

特にベルト型ろ過濃縮機や汚泥溶融炉といった下水処理プロセスの後段の機器に興味があり、周囲の人たちから聞かれたことに何でも答えられるスペシャリストになることを目指しています。同じ機器でも現場ごとで運転状態や条件が異なり、それに応じた対応が求められるため、大変やりがいのある目標だと思っています。

当社では新入社員寮・新婚社宅の提供や、休暇制度、在宅勤務制度等、福利厚生が充実しており、社員の生活を手厚く支援してくれる会社だと感じています。

入社において機械の知識が必ず必要かというと、そのようなことはありません。新入社員に求めることは、好奇心を持ち、自ら考えて行動し、最後までやり抜く気持ちです。さまざまなことに興味を持ち、先輩に気軽に質問してもらえれば、熱く丁寧な答えが返ってきますよ。

和で築き、技で育むTGS

東京都下水道サービス株式会社（ＴＧＳ）は東京都下水道局のパートナーとして、
東京都の下水道事業を補完・代行するため、社員が一丸となって下水道サービスの維持向上に努めています。

これからもＴＧＳは、確実な維持管理と革新的な技術でお客さまの信頼に応え、社会に貢献していきます。

東京都下水道サービス株式会社

『下水道展'21オンラインに
当社の技術を一同に出展いたします』

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 TEL 03-3241-0711 https://www.tgs-sw.co.jp